



# 微量ハロゲン・硫黄分析

固体試料や液体試料中のppmレベルの微量ハロゲン・硫黄分析技術を確立しました。

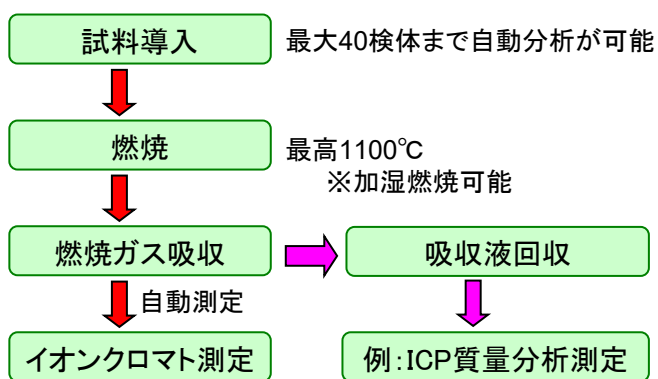
## 自動燃焼-イオンクロマトグラフ分析装置

### ● 燃焼-イオンクロマト法

試料を高温で燃焼させ、測定対象であるハロゲン元素・硫黄を気化し、燃焼ガスを吸収液中に捕集します。この吸収液をイオンクロマトにより測定することで、固体試料中のハロゲン・硫黄濃度を求めます。

本装置は試料燃焼、燃焼ガスの吸収、イオンクロマトによる測定までの一連の操作を一体化しており、操作過程での汚染を防ぐことで、固体試料(無機・有機化合物)や液体試料中の微量ハロゲン・硫黄を精度良く分析することを可能としました。

### ● 分析フロー



イオンクロマトによる自動測定又は吸収液を回収し別途ICP質量分析法等による測定が可能です。



自動燃焼-イオンクロマトグラフ分析装置

固体用オートサンプルチェンジャー : ACS-240S

電気炉: HF-210

吸収ユニット: GA-210 (三菱化学アナリティック社製)

イオンクロマトグラフ: ICS-1600

(サーモフィッシャー・サイエンティフィック社製)

## 測定成分

### ● 測定成分

ふっ素(F) 定量下限10ppm

塩素(Cl) 定量下限20ppm

臭素(Br) 定量下限10ppm

硫黄(S) 定量下限5ppm

定量下限は試料性状により異なりますのでご相談下さい。

※よう素(I)分析に関しては別途お問い合わせ下さい。

## 適用対象

- 無機化合物 (合金・炭素材料・セラミックス 等)
- 有機化合物 (樹脂類・石炭 等)
- 液体試料

## 分析事例

表1 ポリエチレン標準試料(EO680k)の分析結果

単位: ppm

元素	標準値 ±不確かさ	分析値±σ
Cl	102.2±3.0	100±1
Br	96±4	96±3
S	76±4	73±3



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2012-2020 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。